



第205期 株主通信

ダイトウボウ株式会社

証券コード 3202

P.1-P.5 ······· 株主通信



株主各位

東京都中央区日本橋本町一丁目6番1号 ダイトウボウ株式会社 代表取締役社長執行役員CEO山内一裕

定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第205回定時株主総会において下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項 第205期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)事業報告、計算書類、連結計算書類並びに 会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告、計算書類、連結計算書類の内容並びに連結計算書類の監査結果を報告いたしました。

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第2号議案 取締役 (監査等委員である取締役を除く) 5名選任の件

本件は、原案どおり取締役(監査等委員である取締役を除く)に山内一裕、三枝章吾、野村史郎、山形俊樹及び師田範子の5氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

本件は、原案どおり監査等委員である取締役に奥村秀策氏が選任され、就任いたしました。

なお、本総会終了後に開催された取締役会の決議により、次のとおり代表取締役が選定され、就任 いたしました。

代表取締役 山内 一裕

以上



代表取締役社長 執行役員CEO 山内一裕

株主の皆様には平素より格別のご高配とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第205期の株主通信並びに定時株主総会決議ご通知をお届けする にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

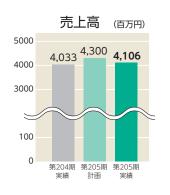
当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、インバウンド需要の拡大が下支えとなり、総じて緩やかな回復を続けることが見込まれます。一方、物価上昇による消費者マインドの冷え込みが懸念されるとともに、トランプ関税などの貿易摩擦関係の影響などにより不透明な展開が続くことが見込まれます。

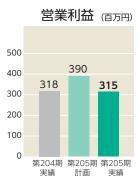
業況面では、誠に遺憾ながら、当初計画を達成できなかったものの、10期連続での最終黒字を確保し、予定どおりの配当を実施することができました。ひとえに、株主の皆様の日頃のご理解とご支援の賜物であり心より感謝申し上げる次第でございます。

今年度は、当社創立満130周年を迎える期となります。中期経営計画「Jumping over the 130th~成長の未来へ~」に基づいて、当社グループの持続的成長と中長期的な企業価値の向上に一層尽力してまいる所存でございますので、株主の皆様のご理解をよろしくお願い申し上げます。

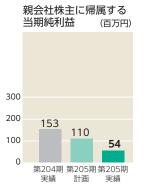
2025年6月

決算ハイライト







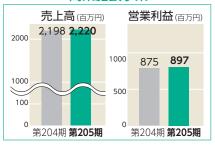


セグメントの経営成績

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

商業施設事業につきましては、静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」において、市況が上向く中で販売単価が上昇するなどの効果があり、前期比増収増益となりました。ヘルスケア事業につきましては、猛暑や暖冬が響き前期比減収となりましたものの、健康ビジネス部門の採算改善などがあり、長期在庫の評価損計上をこなし、損失幅は前期比改善しました。せんい事業につきましては、防衛産業の一端を担う官需ユニフォームが順調に推移し、前期比増収増益となりました。

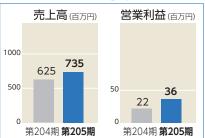
商業施設事業



ヘルスケア事業



せんい事業



売上構成比

商業施設事業 54.1%

ヘルスケア事業 28.0%

せんい事業 17.9%

中期経営計画の達成状況

当期を初年度とする中期経営計画「Jumping over the 130th~成長の未来へ~」につきましては、物価上昇局面での買い控えなどの影響や、猛暑や暖冬の影響があり、売上高が計画を下回り、これに、長期在庫の評価減17百万円を計上したことが響き、利益面におきましても計画を下回りました。

次期におきましては、売上高は、せんい事業が好調であることを主因に計画を上回る見込みであるものの、物価上昇局面での買い控えが続くことを想定した結果、利益面では中期経営計画を下回る予想といたしました。

最終年度に向けて引き続き中期経営 計画の完遂に全力で取り組む所存です。 中期経営計画の損益計画と財務目標

①2024年度計画対比と今後の連結業績計画

(単位:百万円)

				2024年度 中期経営計画	2024年度 実績	差異	2025年度 業績予想	(2025年度 中期経営計画)
売		E	高	4,300	4,106	△194	4,600	(4,540)
営	業	利	益	390	315	△75	370	(440)
経	常	利	益	180	121	△59	160	(230)
親会社株主に帰属する当期純利益			110	54	△56	100	(140)	

②2024年度財務目標達成状況と今後の財務目標

	2024年度 目標	2024年度 実績	達成状況	2025年度 予想	(2025年度)中期経営計画
営業利益率	9%	7.7%	△1.3%	8%	(10%)
NetDER	170%	179.9%	+9.9%	180%	(160%)
R O E	2%	1.1%	△0.9%	2%	(3%)

(注)NetDER=純有利子負債資本倍率、ROE=株主資本利益率

ビジネスフィールド

商業施設事業

心地よい生活文化を提案し続けるダ イトウボウの商業施設。「お客様に喜ば れる空間づくり」を基本ビジョンに、豊 かな生活空間を提供してまいります。



●商業施設運営●不動産賃貸事業

ヘルスケア事業

高齢化の進展と健康意識の高まりに応えて、 当社独自技術の商品を活かして、お客様の健 康で快適な生活をサポートします。当社グルー プの国内生産拠点の高い技術力が強みです。



- 健康関連素材及び寝具
- ●家庭用医療機器 ●一般寝具
- 健康食品デジタルビジネス推進

せんい事業

ダイトウボウは「お客様に喜ばれるモノ づくり「を基本ビジョンとして、アパレル ファッションからユニフォームまで幅広 くお客様のニーズに応えてまいります。



- 官・民ユニフォーム素材
- ●アパレルOEM

役員の状況

(2025年6月26日現在)

取締役及び監査等委員である取締役



飯沼春樹

師田範子 奥村秀策

鏡高志

山内一裕

森口 直治

山形俊樹

野村史郎 加久間雄二 三枝章吾

代表取締役社長執行役員CEO 山内 一裕 取締役 取締役専務執行役員CFO 三枝 章吾 (監査等委員である 取締役上席執行役員 野村 史郎 取締役を除く) 社外取締役 山形 俊樹 社外取締役 師田 範子 取締役 監査等委員 加久間 雄二 監査等委員 社外取締役 監査等委員 飯沼 春樹 である取締役 社外取締役 監査等委員 鏡高志 社外取締役 監査等委員 奥村 秀策 常務執行役員 飯田 亙 執行役員 上席執行役員 角田 亘

執行役員



執行役員



角田 亘



飯田 亙

森口 真治

会社概要

創立1896年2月27日資本金100,000,000円

事 業 所

本 社 東京都中央区日本橋本町一丁目 6番1号

名古屋営業部 愛知県一宮市本町四丁目 17番9号

大阪営業部 大阪市中央区本町二丁目 5番7号 グループ会社 大東紡エステート株式会社(静岡県)

新潟大東紡株式会社(新潟県)

株式の状況

発行可能株式総数 96,000,000株 発行済株式の総数 30,360,000株 株主総数 22,226名

所有者別株式分布(持株比率)

i i		į į
金融機関(1.0%)	個人・その他(83.7%)	その他国内法人(10.4%)
証券会社(3.0%) 政府·地方公共団体(0.0%)		外国人(1.9%

(注)1.当社は自己株式を296,900株保有しておりますが、右記 大株主からは除外しております。

2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

大株主(上位10名)(注)

3 03-6262-6565

3 0586-23-4811

2 06-6267-6655

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
ファーストブラザーズ株式会社	965	3.20
株式会社シード	501	1.66
株式会社デベロツパー三信	500	1.66
新陽株式会社	280	0.93
山内 一裕	273	0.91
倉持 真孜	250	0.83
野村證券株式会社	243	0.80
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	228	0.75
清水建設株式会社	218	0.72
田島 祐一	200	0.66

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

剰余金配当基準日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社*

(特別口座管理機関) 〒100-8241 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)

※2025年6月27日から株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関が みずほ信託銀行株式会社に変更となりました。

公告方法電子公告により公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載して行う。

IRインフォメーション

当社ホームページでは決算短信や有価証券報告書をはじめ、 最新の財務情報・適時開示情報等のIR情報を掲載しております。 是非ご覧ください。

https://www.daitobo.co.jp



